

■白樺は天使？悪魔？

山が色づき始めるころ、天使のように真っ白な白樺は、見る人の心をとらえます。カネボウ化粧品の開発者たちも、白樺の白さに魅せられたのです。そして、ついに白樺の樹脂に含まれる美白効果のある『ロドデノール』を発見しました。

2008年には、厚生労働省から薬用美白成分としての承認も得て、その9月、美白化粧品として華々しく船出しました。

しかし、この清楚に見えた乙女が突然、皮膚が斑に白くなる『白斑』という悪魔の牙を向け始めたのは、2011年初頭でした。カネボウのクレーム対応が

販売員単位ということもあって、商品回収発表は、2013年7月4日までずれ込みました。

使用している化粧品の種類が多い程、また使用期間が長い程悪化している現状をみると残念でなりません。

白樺が天使に戻れる日が早く訪れるのを祈るだけです。

平成25年10月分原稿

はらクリニック 原 徹